

秦人恐喝諸侯、求割カンゴトラ地。ヲ有洛陽人蘇秦。トイフモノ游說秦シテ。惠王不用。ヒラレ乃往說燕文チ侯、与趙從親。セシメントス燕資之。シテ以テ至趙。ラシム說トキテ肅侯曰、「諸侯之卒、十倍ス於秦。并力セテ西向、秦必破ズ矣。」為大王計、莫若六国從親以擯秦。肅侯乃資之。シテ以約諸侯。蘇秦以鄙諺ヲ

說<sup>キテ</sup> 諸<sup>ニ</sup> 侯<sup>ハク</sup> 曰<sup>ク</sup>、「寧<sup>ニ</sup> 為<sup>ル</sup> 鷄<sup>トモ</sup> 口<sup>ト</sup>、無<sup>カレト</sup> 為<sup>ル</sup> 牛<sup>ト</sup> 後<sup>ト</sup>。」於<sup>テ</sup> 是<sup>ニ</sup> 六<sup>ニ</sup> 国<sup>ス</sup> 從<sup>ス</sup> 合<sup>ト</sup>。

① 全文に返り点をつけよ

② 「游説」「不用」の読みを、それぞれにらがなの現代仮名遣いで書きなさい

③ 「并力西向、秦必破矣。」を書き下し文にしない。

④ 「莫若六国従親以擯秦。」を書き下し文にしない。

⑤ 「求割地。」を書き下し文にしない。また、現代語訳しない。

⑥ 「游説」とは何か。

(ア) 手紙をしたためる

(イ) あちこちで遊び歩く

(ウ) 諸国をめぐって自分の考えを説く

(エ) 学問を教える

⑦ 「従親」の読みを現代仮名遣いで答え、その意味を説明せよ。

⑧ 「鄙諺」の読みを現代仮名遣いで答え、その意味を説明せよ。

⑨ 蘇秦はどのような内容を諸侯に説いたのか。本文に即して簡潔に説明し

なすい。

⑩ 出典を答えよ。

⑪ 「諸侯之卒、十倍於秦。」に用いられている句法として適切なものを選びなすい。

(ア) 使役

(イ) 受身

(ウ) 比較

(エ) 仮定

①割愛 各自教科書を参照されたし

②ゆづぜい もちいらねず

③力を併せて西に向かはば、秦必ず破れん。

④六国従親して以って秦を擯くるに若くは無し。

⑤地を割かんことを求む。

⑥ウ

⑦しょうしん 同盟を結ぶこと

⑧ひげん 世俗的なことわざ

⑨鶏口牛後というたとわざを用いて、大きな組織の末端に甘んじるより、小ぢくても自身がリーダーとして主権を持つ方が良い、と説いた。

⑩史記

⑪ウ